

## 研修13 読むことについて②

### ○研修のねらい

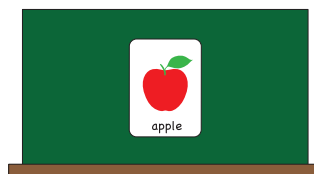
「研修13」では、「研修12」で学んだことを基に、学習の流れや効果的な教材・教具の活用等、外国語科「読むこと」の具体的な授業づくりについて考えることを通して、1単位時間の中で、「読むこと」を取り入れた活動を設定できるようになることを目指します。

### 読む活動をどのように行うか

「読むこと」の活動は、まず音声に十分に慣れ親しむことが大切です。単語の発音と綴りに関係付けて指導するのではなく、「絵カード」、「掲示物やパンフレット」、「絵本」等を活用し、文字に興味をもたせるようにします。文字や簡単な語句、基本的な表現を、単元を通して複数の授業において繰り返し取り扱うことが大切です。

### ○絵カード

絵の下に、その絵を表す英単語を書いたものを使用することにより、児童に文字に対する興味をもたせることができます。



### ○掲示物やパンフレット

目標に沿った内容又は児童の興味・関心に沿った内容であり、語句や1～2文程度の短文が記載されているものを扱います。また、児童の理解の助けとなるために、その英語が表す内容と関連した絵や写真等が付記されているものを選択します。

### ○絵本

テーマについて話の展開が分かりやすく書かれているものを扱う必要があります。また、同じ表現を繰り返し使って書かれている英文を読ませることも大切です。



階段に英語表現を掲示



授業で使用する絵本の例

## ○「読むこと」を取り入れた1単位時間の計画例

学年：5   When is your birthday? (We Can! 1 Unit 2)			
<p>目標：・活字体の大文字の書き方や、季節や誕生日の言い方や誕生日の尋ね方や答え方が分かる。</p> <p>・祭りや行事に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を聞き取るとともに、好みや欲しい物、誕生日を尋ねたり答えたりして、伝え合う。慣れ親しんだ表現等を推測しながら読んだり相手に伝える目的をもって書き写したりする。</p> <p>・他者に配慮しながら好みや欲しい物、誕生日を尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。</p>			
<p>準備物：・We Can! 1 ・絵カード（月、行事、スポーツ等） ・ICT 機器</p> <p>・音声教材 ・映像教材 ・誕生日カード用の用紙 ・文字練習用紙（ノート）</p>			
本時の目標(2/7時)：祭りや行事に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉える。			
時間	○学習内容 ・児童の活動	●指導上の留意点 ☆評価（方法）	◇教材・教具
8分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> <li>・登場人物の誕生日を聞く。</li> <li>・英語での日付の尋ね方や答え方を聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●最初は聞くことに集中させ、児童の様子を見て教材を提示して答えさせるようにする。</li> <li>●繰り返し発音させるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇絵カード</li> <li>◇ICT 機器</li> <li>◇音声</li> </ul>
10分	○世界の行事名と、それが開催される月日、またそれがどのような行事かを知ること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ALTがいる場合は、ALTに英語で説明をさせ、HRTが日本語で補うようにする。</li> <li>☆世界の行事について関心をもとうとしている。（行動観察）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇絵カード</li> <li>◇ICT 機器</li> <li>◇映像</li> </ul>
12分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○誕生日カードを作ることを知る。</li> <li>・自分の誕生月の単語を巻末カードから選び、誕生日カードに貼る。</li> <li>・誕生日カードを見て読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●絵カードをヒントに自分の誕生月の単語を選ばせるようにする。</li> <li>●誕生日カードには何が必要かを考えさせるようにする。</li> <li>☆自分の誕生月の綴りを理解している。（誕生日カード）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇We Can! 1の巻末カード</li> <li>◇誕生日カード用の用紙</li> </ul>
10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アルファベットの大文字を書くこと。</li> <li>・F、G、H、I、Jを書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎時間5、6文字を学習することとし、発音と文字が一致するよう指導する。</li> </ul>	◇文字練習用紙（ノート）
5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習の振り返りをする。</li> <li>・覚えたことや分かったことを発表する。</li> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本時のセンテンスを復習する。</li> <li>●英文や単語等、今日の学習で分かったことを話させる。</li> </ul>	

※平成29年9月21日に開催された新教材説明会配布資料を基に作成

## 研修13 読むことについて②

### ○事前に準備する物

- ・ 絵カードやデジタル教材等、研修に応じた教材・教具
- ・ 研修13「解説編」(P 66、67) ・ 演習シート (P 94、95)

### ○研修の留意点

- ・ P 63 「『読むこと』の言語活動例(ア)~(エ)」に対応した具体的な活動を考えるため、その活動のねらいを明確にすること。

### ○研修例 (45分)

時間	研修項目	研修内容	使用する物
5分	○外国語科「読むこと」の言語活動について共通理解すること。	○ウォームアップを行う。 ○研修のねらいを伝える。 ○今までに行ってきた言語活動で、外国語科「読むこと」につなげることができると思われる活動について意見交換をして共通理解をする。 <b>【活動例】</b> ・ 2~3人のグループで話し合う。	・ 本書 P 66、67
35分	○外国語科「読むこと」の具体的な活動の流れを考えること。	○外国語科「読むこと」の言語活動について、具体的な活動の流れを考える。 ・ 学習指導要領の「読むこと」の目標を確認する。 ・ 学習指導要領の言語活動例を確認し、具体的な活動の流れを考える。 例：言語活動例(ア)~(エ)ごとにグループを作り、協議を行う。 ・ 絵カードや電子黒板等を用いて、考えた活動の一場面を模擬授業するなど、「読むこと」の指導についてのイメージをもてるようにする。	・ 小学校学習指導要領解説 外国語編 ・ 本書 P 63 ・ 絵カードやデジタル教材等、学校にある教材・教具 ・ Hi, friends! 2 ・ 演習シート P 94、95
5分	○研修を振り返ること。	○研修を通して理解したこと、今後の検討事項等を共有する。	

## ○研修例（15分）

時間	研修項目	研修内容	使用する物
15分	○外国語科「読むこと」の具体的な活動の流れを考えること。	○研修のねらいを伝える。 ○外国語科「読むこと」の言語活動について、具体的な活動の流れを考える。 ・学習指導要領の「読むこと」の目標を確認する。 ・学習指導要領の言語活動例を確認し、グループごとに具体的な活動について話し合う。 ・話し合った内容を共有する。	・本書P 66、67 ・小学校学習指導要領解説 外国語編 ・絵カードやデジタル教材等、学校にある教材・教具

### 「読むこと」に関する言語活動

コラム

「読むこと」の言語活動で児童に読ませる英語は、音声で十分慣れ親しんだと児童自身も感じている簡単な語句や基本的な表現とします。

まずは、「聞く活動」、「話す活動」の中で文字に触れさせ、「読むこと」に関する児童の興味・関心を高めた上で、実態に合わせてスモールステップを踏んだ指導を行います。

また、「読むこと」については、児童の発達の段階や学習経験により、興味・関心の深浅の差が生じます。児童の実態を十分に踏まえ、「読むこと」に慣れ親しむことができる言語活動の工夫が必要です。

例えば、児童の身の回りにある英語の文字を探す活動や絵本の読み聞かせ、デジタル教材を活用すること等で「読むことが楽しい」と児童が感じられるように創意工夫を行います。

言語活動を行う際は、単に繰り返して活動を行うのではなく、児童が言語活動の目的や言語活動の使用場面を意識して行うことができるようにすることが大切です。そのためには、具体的な活動を設定し、その目的を達成するために、必要な言語材料を取捨選択して活用できるようにすることが必要です。